

提出順	16	発言順	13	令和 5 年 6 月 5 日
				(午前)・午後 10 時 50 分受領

(4枚中No. /)

2023年 6月 5日

(宛先) 安曇野市議会議長 平林 明

安曇野市議会議員 白井 泰彦

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和5年安曇野市議会 6月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間	20分
答弁を求める者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他()		
	担当部長 <input type="checkbox"/> 総務部 <input checked="" type="checkbox"/> 政策部 <input checked="" type="checkbox"/> 市民生活部 <input checked="" type="checkbox"/> 福祉部 <input checked="" type="checkbox"/> 保健医療部 <input checked="" type="checkbox"/> 農林部 <input checked="" type="checkbox"/> 商工観光スポーツ部 <input checked="" type="checkbox"/> 都市建設部 <input checked="" type="checkbox"/> 危機管理監 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input checked="" type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他()		
質問事項	新型コロナウイルス感染症対策の検証の計画とその結果の公表、検証結果の今後の生かし方、さらに5類引き下げによる課題に対する方策について。		
質問の要旨(具体的に記載してください)			
1 市の3年間の新型コロナウイルス感染症対策の検証の計画とその結果の公表をどう考えるか。また、検証結果を今後どう生かすか。			
2 市の新型コロナウイルス感染症対策の検証			
3 5類引き下げによる医療分野における課題と方策			
(1) 入院勧告、就業制限、患者・濃厚接触者の行動制限ができなくなり、個人判断に任せられることによる感染拡大のリスクや医療機関への負荷が増す可能性をどのように低減するか。			
(2) 治療費の公費負担が個人負担となることによる受診控えの増大が重症化や感染拡大につながらないようにするために、一定の公費負担が必要ではないか。			
(3) ワクチン接種を限定した対象者が希望通り接種できるようになっているか。			

提出順	16	発言順	13	令和 5 年 6 月 5 日 (午前)・午後 10 時 50 分受領
-----	----	-----	----	---------------------------------------

(4 枚中 No. 2)

2023 年 6 月 5 日

(宛先) 安曇野市議会議員 平林 明

安曇野市議会議員 白井 泰彦

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 5 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	■一問一答	■一括質問一括答弁	質問時間 分
答弁を求める者	■市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ()		
	担当部長 <input type="checkbox"/> 総務部 ■政策部 ■市民生活部 ■福祉部 ■保健医療部 <input checked="" type="checkbox"/> 農林部 ■商工観光スポーツ部 ■都市建設部 ■危機管理監 <input type="checkbox"/> 上下水道部 ■教育部 <input type="checkbox"/> 他 ()		
質問事項	新型コロナウイルス感染症対策の検証の計画とその結果の公表、検証結果の今後の生かし方、さらに 5 類引き下げによる課題に対する方策について。		
<p>(4) 外来診療報酬の特例加算など、コロナ対応を担ってきた医療機関の対応力を損なうことのない支援と新たな対応医療機関に対する支援が十分なされているか。</p> <p>(5) 後遺症のある人に対する診療報酬制度の拡充など、後遺症外来を実施する医療機関への支援および後遺症予防のための職場や学校における配慮の必要性の周知、また、後遺症に特化した救済制度、経済的な支援制度は十分であるか。</p> <p>(6) 医療ひっ迫・医療崩壊を起こさないために、病床確保料の支給など普段は一般病床にして、感染拡大時に新型コロナ患者受け入れ病床とする運用切り替えができる状況になっているか。</p> <p>(7) 入院調整が個々の医療機関の間でなされることから、新たな業務の発生となることへの財政支援や情報システムの構築はされるのか。</p> <p>(8) 高齢者や基礎疾患のある人など重症化リスクの高い人を急性期病院以外でも受け入れる体制整備や、介護施設等における医療支援体制は十分であるか。</p> <p>(9) 介護事業所では大変な緊張と負担、苦難をこうむってきた。事業所の人手不足や医療体制の余裕のなさから緊急時の対応ができなかったことなど、事業所に対する支援をどうするか。</p> <p>(10) 感染者数の把握が定点機関での把握で週 1 回の発表となったことにより、拡大の兆候、収束の傾向が捉えにくくなったことへの対応をどうするか。</p>			

提出順	16	発言順	13	令和5年6月5日 午前・午後 10 時 50 分受領
-----	----	-----	----	-------------------------------

(4 枚中No.3)

2023年 6月 5日

(宛先) 安曇野市議会議員 平林 明

安曇野市議会議員 白井 泰彦

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和5年安曇野市議会 6月定例会		
発言の方法	■一問一答 □一括質問一括答弁	質問時間	分
答弁を求める者	■市長 □副市長 □教育長 □他 ()		
	担当部長 <input type="checkbox"/> 総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input checked="" type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input checked="" type="checkbox"/> 保健医療部 <input type="checkbox"/> 農林部 <input type="checkbox"/> 商工観光スポーツ部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 危機管理監 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ()		
質問事項	マイナンバーカードと保険証の一体化について		
質問の要旨 (具体的に記載してください) マイナンバーカードと保険証の一体化は、様々な問題を抱えている。市民の命と暮らしを守るために自治体としてどう対応するのか。			

提出順	16	発言順	13	令和 5年 6月 5日
				(午前)午後 10時 30分受領

(4枚中No. 4)

2023年 6月 5日

(宛先) 安曇野市議会議員 平林 明

安曇野市議会議員 白井 泰彦

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和5年安曇野市議会 6月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間	分
答弁を求める者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他()		
	担当部長 <input type="checkbox"/> 総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input type="checkbox"/> 農林部 <input type="checkbox"/> 商工観光スポーツ部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 危機管理監 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input checked="" type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他()		
質問事項	学校給食費の無料化について		
質問の要旨(具体的に記載してください) 今年度より小・中学校の給食費の値上げ分1食20円を市で負担することになった。全国的に給食費の無料化が進んでいることから、教育費の無償の原則から、また子育て支援として給食費の段階的な無料化を検討してはどうか。			